

第10回

選挙制度・議会・執政府

決められる政治？

訂正・質問

- 第1回総選挙
 - 財産制限 直接税15円以上、25歳以上の男子
- 愛人話をした政治家・誠心誠意嘘をつく
 - 大野伴睦ではなく、三木武吉
- 熟議民主主義とは



メニュー

- 選挙制度と政党制
- 議会制度の類型
- 執政制度の類型
- 選挙制度との組み合わせ
- 民主主義の多様性
- 日本の特徴と変化
- イギリスの変容

政党の数

- 民主主義体制における政党制
 - 二大政党制・多党制・一党優位制
- 政党数をどのように数えるか?
- 有効政党数 $1/\sum P_i^2$
 - P_i 議席比率 or 得票率
 - $1/0.33^2 + 0.33^2 + 0.33^2 = 3$
 - $1/0.45^2 + 0.45^2 + 0.10^2 = 2.4$

何が政党数を決めるのか？

- 社会構造
 - 民族、宗教、地域
- 選好

選挙制度の多様性

- 選挙制度と政党制
- デュベルジェの法則
 - 小選挙区制 二大政党制
 - 比例代表制 多党制
 - 選挙区定数が M の時、 $M+1$ の政党が生き残る
 - $M+1$ の法則（スティーブン・リード）
 - 選挙区レベル

小選挙区制と比例代表制 イメージ

	平均支持率	小選挙区制議席	比例代表制議席
自民	40%	60	40
民進	30%	40	30
公明	20%	0	20
共産	10%	0	10

小選挙区制度
機械的効果
心理的効果

議会のモデル

- イギリスの議会
 - 本会議での討論
 - クエスチョンタイム
 - 内閣提出法案
- アメリカの議会
 - 委員会審議
 - 議員スタッフと政策立案
 - 議員立法



議会のモデル

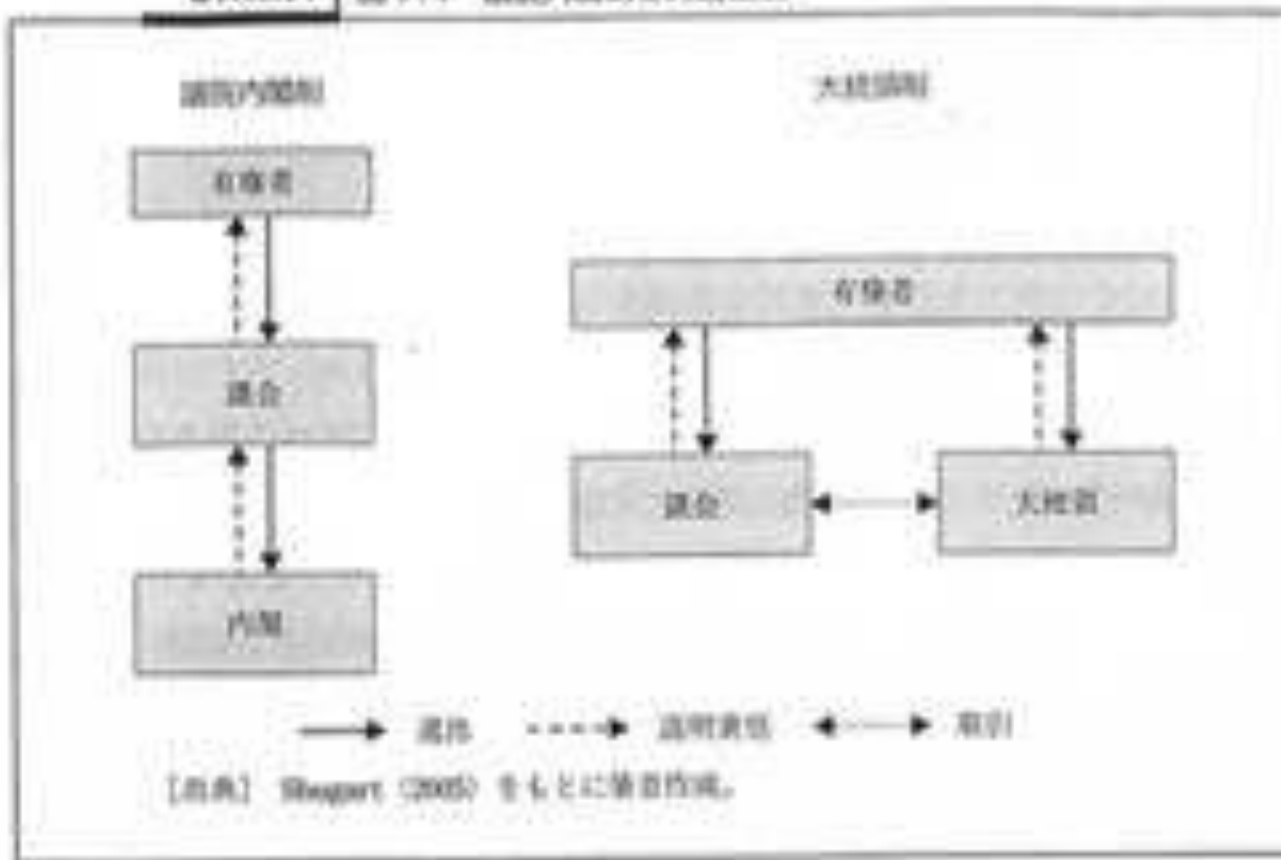
- アリーナ(闘技場)型議会
 - 与党と野党の討論
 - 有権者という観衆
 - 政権選択
- 変換型議会
 - 本人の要望を法律へ変換する
 - 実質的合意形成

議会・選挙制度・政治決定

- 効率的政治決定
 - 小選挙区制
 - 人工的多数派
 - アリート型議会
- 合意形成・コンセンサスに基づく政治決定
 - 比例代表制
 - 民意を反映する議会構成〈代表性〉
 - 変換型議会

議会と執政府

- 究極の本人： 国民
- 代理人： 議会
- 議会と執政府の関係
- 大統領制と議院内閣制
- 本人代理人関係の違い
- 議院内閣制 立法府と執政府の融合
- 大統領制 立法府と執政府の均衡
 - 大統領の選出基盤と議員の選出基盤



半大統領制

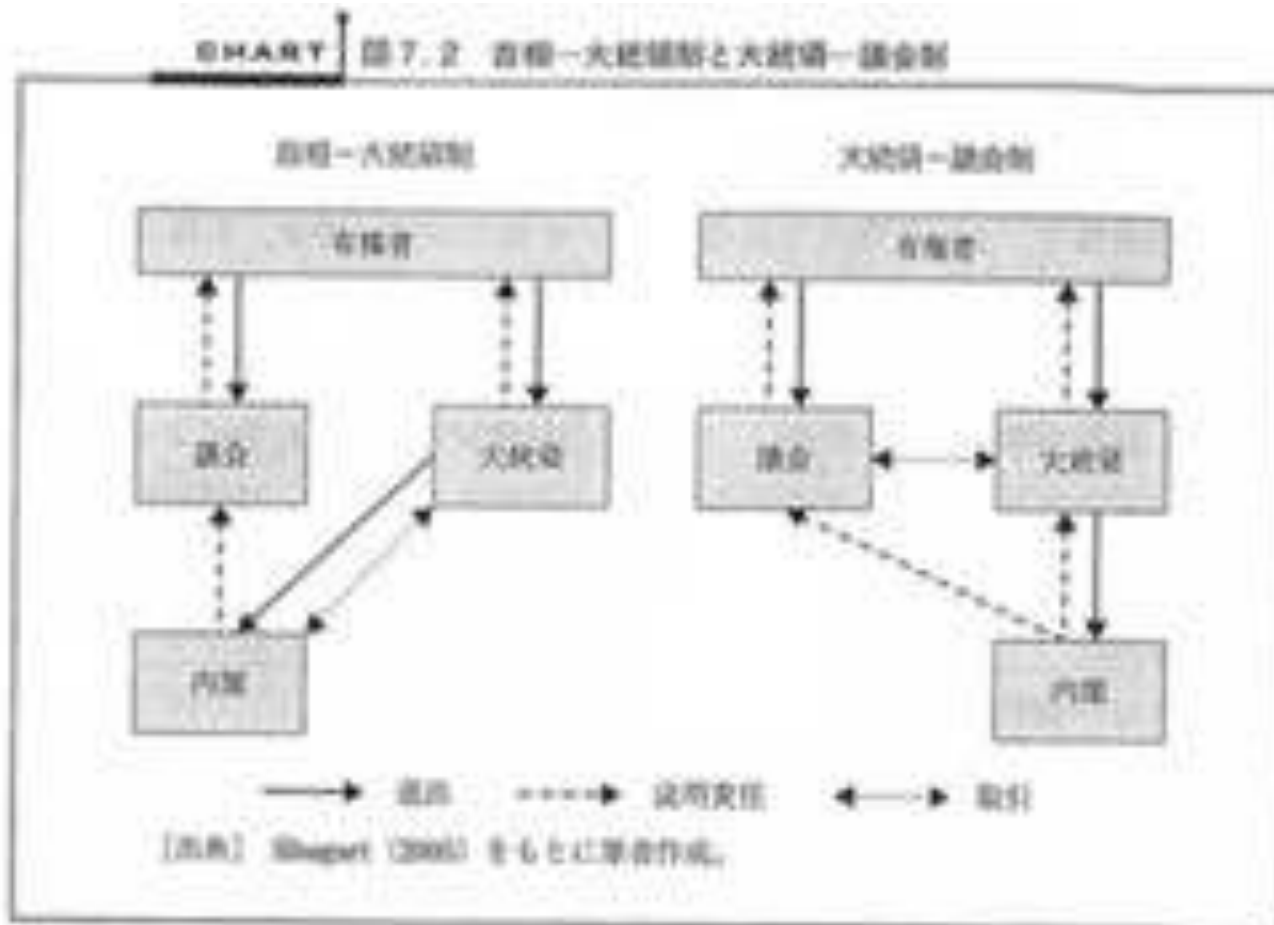
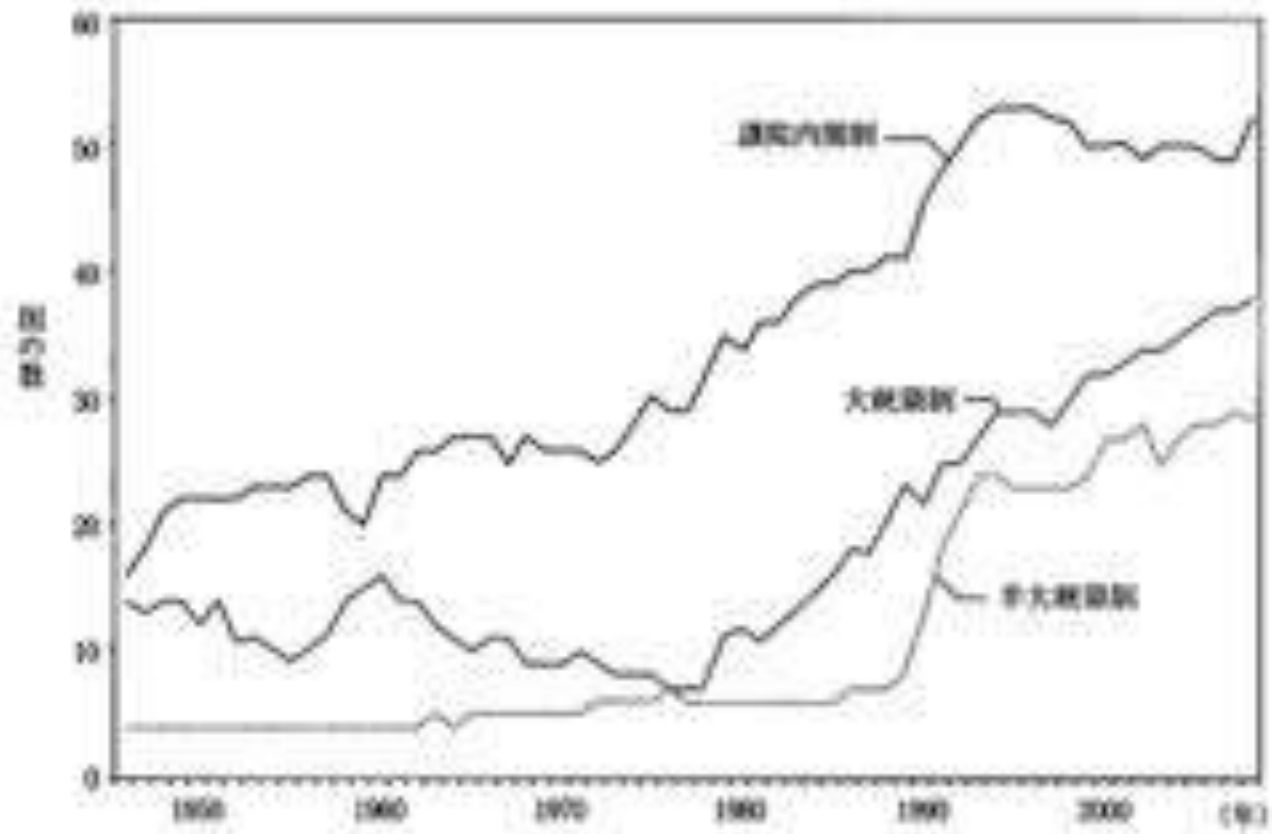


図11-1 議院内閣制・大統領制・半大統領制の割合の推移（1945-2008）



(出所) Cheibub et al. (2000) より筆者作成。

粕谷裕子「比較政治学」より

地域	議院内閣制	大統領制	半大統領制	その他
西・南・中央ヨーロッパ (主にEU加盟国)	アイルランド、イギリス、イスラエル、イタリア、エストニア、オランダ、ギリシャ、スウェーデン、スペイン、スロバニア、チェコ、デンマーク、ドイツ、フランス、オランダ、フィンランド、ベルギー、オーストリア	キプロス	オーストリア、スロバキア、フランス、ポーランド、 <u>ポルトガル</u> 、マリアニア	スイス
旧共産圏 (非EU加盟国)	アルバニア、モルドヴァ		アルメニア、ウクライナ、クロアチア、セルビア＝モンテネグロ、ブルガリア、ベラルーシ、ボスニア・ヘルツェゴビナ、マケドニア、モンゴル、ルーマニア、 <u>ロシア</u>	
南北アメリカ	オランダ、ジャマイカ、トリニダード	アメリカ、アルゼンチン、ウルグアイ、エクアドル、エルサルバドル、コスタリカ、コロンビア、チリ、ドミニカ共和国、ニカラグア、パナマ、ブラジル、ベネズエラ	<u>ペルー</u>	ギニア、ボリビア
東・東南アジア・オセアニア	オーストラリア、インド、タイ、ニュージーランド、日本、オーストラリア、パプアニューギニア、パナマ、ラオス、フィジー、マレーシア	インドネシア、韓国、タイランド	<u>スリランカ</u> 、 <u>台湾</u>	
アフリカ	ボツワナ、南アフリカ、モリタニア、セネガル	ガーナ、ナイジェリア、ベナン、マダガスカル、マリ、セネガル	セネガル、 <u>スーダン</u> 、ニジェール、ブルキナ・ファソ、 <u>モリタニア</u>	

粕谷裕子「比較政治学」より

ウェストミンスター・モデル

- 国民の負託 Mandate
- 小選挙区制
 - 人工的多数派
- アリーナ型議会
 - 多数派による決定
- 議院内閣制
 - 立法府と執政府の融合
- 単線的本人代理人関係

多極共存型民主主義

- 対極としての多極共存型民主主義（レイプハルト）
- 民族・宗教・言語の多様性の統合
 - ベルギー、オランダ、スイス
- 2種類の民主主義
- 多数決型とコンセンサス型

Patterns of Democracy (Lijphart)

制度		多数決型	コンセンサス型
権力共有	選挙制度	小選挙区制	比例代表制
	政党システム	二大政党制	多党制
	内閣制度	単独内閣	連立内閣
	執政府・議会関係	執政府の優越	均衡
	利益媒介制度	多元主義	コーポラティズム
権力分割	中央地方関係	単一性	連邦制
	議会構造	一院制	二院制
	憲法改正	軟性憲法	硬性憲法
	違憲審査	なし	あり
	中央銀行	政府依存	独立

日本政治の変化

- 議院内閣制
- 決められない政治
 - 二院制と強い参議院
 - 自民党一党優位時代の首相のリーダーシップ
- 中選挙区制度と派閥政治
 - 単記非委譲投票制度(SNTV)とM+1法則
 - 「一内閣一仕事」竹下登
 - 与党審査と族議員

定数5の中選挙区イメージ

山田	佐藤	田中	鈴木	橋本	佐々木	河野
自民党	自民党	自民党	民主	公明	共産	維新
A	B	C				

政治改革と決められる政治

- 選挙制度改革
 - 中選挙区制から小選挙区比例代表併用制へ
 - 政権交代可能な政治と2大政党制
 - 派閥政治の後退
- ウェストミンスター化？

イギリスの変化

- 近藤康史『分解するイギリス』ちくま新書
- ウェストミンスターモデルの変容？
 - BREXITと決められない政治
- スコットランド・ウェールズ議会（小選挙区+追加議院制（比例代表）併用制）
- 欧州議会（イギリス選挙区=比例代表制）
- マルチレベルでの混合的選挙制度
- 心理的効果の減退？

図9 戦後イギリスの二大政党を合わせた得票率と議席率の推移
(2015年まで)

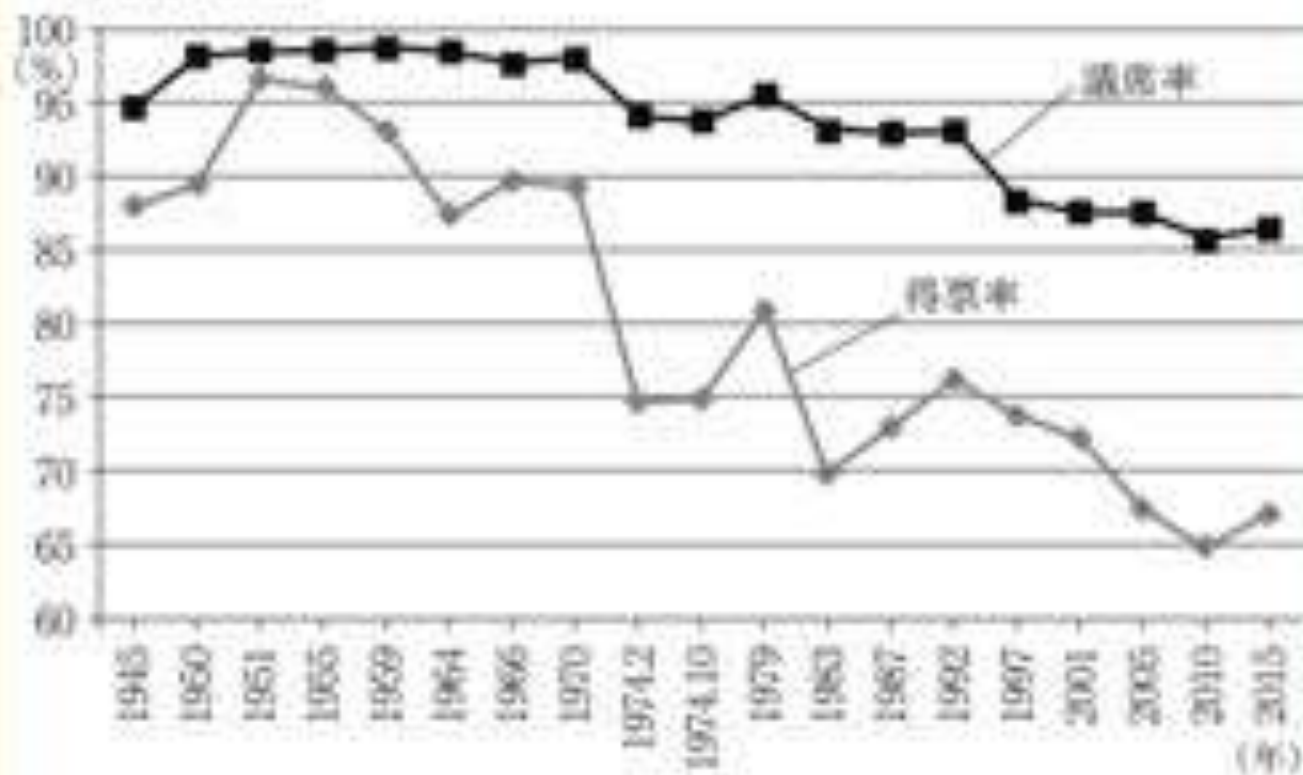
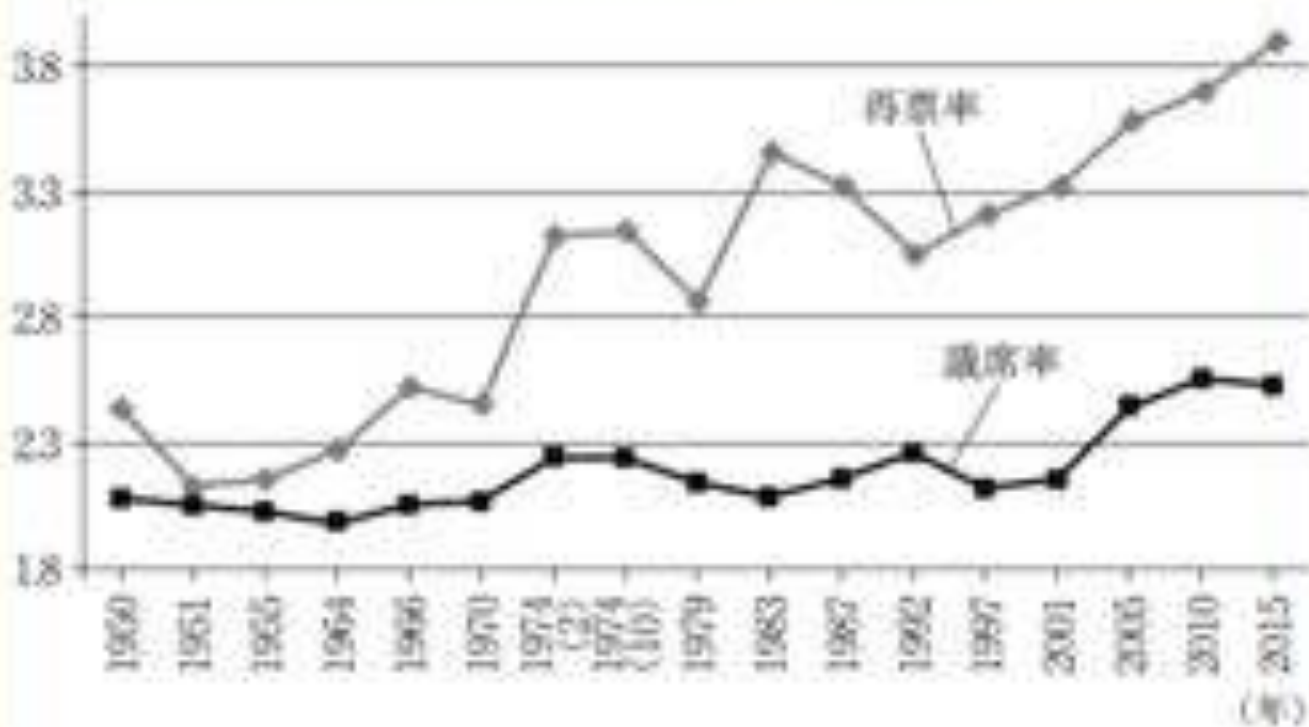


図10 戦後イギリスの有効政党数の推移（議席率と得票率）



- 政権与党批判票の分散の政権交代への影響
- 政党を横断する対立
- 選挙での決着の困難
- 国民投票・住民投票
- 政党の一体性の危機